令和4年6月20日(月)に Clinical AI 外部評価委員会を開催し、第1回外部評価委員会を開催した令和3年6月から令和4年6月までの Clinical AI の取組状況についてレビューを行った。

この高度人材育成プロジェクトは医療系大学院博士課程に設置され、正規課程学生とインテンシブコース生を対象としたものであり、これら学生がこのプロジェクトでの就学後に「Global×Local な医療課題解決を目指した最先端 AI 研究開発」を高いレベルで実践できるようになることを大きな目的としている。そのため、プロジェクトの真の成果を判断するためには、本課程に入学した者がどのように医療現場で AI を活用し活躍しているかをレビューすることが必要であるが、それに至るプロセス等を評価することも、同じく重要と考えられる。

従って、今回の外部評価委員会においては、各大学における受講生の量的状況、教育実施 状況、個別の取組み、指導体制、第1回外部評価委員会での指摘事項への対応、令和4年度 の事業予定についてレビューを実施した。

以下、各委員からの意見である。

#### ○プロジェクトの進捗について:

正規課程生やインテンシブコース生は KPI を大きく上回っており、定量的な目標をクリアしていると言える。また第 1 回外部評価委員会での指摘事項であるデータベース構築に取り組んでいるところも評価ができる。全体としてプロジェクトの進捗は良好であり、大きな成果をあげているといえる。

## ○学生のキャリアパス構築について:

受講生アンケートでも医学系の学生が AI キャリアを積んだ場合のキャリアパスを不安視する声が挙がっていた。解決するための手段のひとつとして、医者としてデータクレンジングを行う仕事をひとつのキャリアパスにできるといいと思う。データクレンジングのような仕事に付加価値をつけ、できる人材を増やすことが本当の意味での人材育成であり、今後 AI を流行りで終わらせず、スタンダードにしていくための鍵を握るところだと感じる。また Clinical AI 活動の情報発信(YouTube での成果発表等)を今まで以上に活発に行うことで、より多くのオープンイノベーションを企業や外部のステークホルダーと生み出していけると感じた。

### ○地域とのつながりに関して:

「Global×Local な医療課題解決を目指した最先端 AI 研究開発」をテーマとして行って

いるプロジェクトであり、3 大学とも特徴的な地域・拠点をもっているため、地域のなかの 具体的課題をテーマ設定して取り組む必要があると感じた。例えば地域の高齢化に対する テーマや、急性期医療のフォローアップとしてかかりつけ医と大学病院との適切な紹介タ イミングを手助けする AI ツールの開発等が挙げられる。このような取り組みは地域貢献と して社会的な価値が高いことに加えてキャリアパスという観点でも非常に重要だと思う。

#### ○今後より取り組んでほしいテーマに関して:

各大学の拠点となる地域に関するテーマに加えて、ゲノム医療に関するテーマについても積極的に取り組んでほしいと感じた。また臨床をしていると「医学の診断」に AI 等の研究意識が向きがちだが、例えば、足のない患者の受診方法等のいわゆる「医療」に関わる AI が育ったら嬉しく思う。

# ○法規制に対する対応について

医師の働き方改革というところで AI が一気に進むものと考えていたが、各病院で勤怠管理がやっと電子化されるなど歩みが遅い状況である。加えて画期的なイノベーションを生み出すには個人情報の取り扱いなど法規制が大きく関わるため、文科省のプロジェクトではあるが同時に厚労省や行政などの働きかけも行ったほうがよいと思う。

#### ○履修者の声に関して:

履修者の声やフィードバックをもう少し積極的に反映した方がよいと感じた。履修者の 満足度や実際の感想があるとよりプロジェクトが理解しやすくなる。

以上を踏まえ、総評としては次のとおり評価する。

- ・プロジェクトの進捗は良好で前回指摘点への対応を含め大きく成果を上げており、これ までの取組みについては高く評価する。
- ・地域特有の課題等に取り組み、Clinical AI の活動の情報発信をこれまで以上に活発にすることを期待する。
- ・履修生の声を積極的にプロジェクトに反映し、今後の学生のキャリアパス構築について も期待する。

令和 4 年 6 月 20 日 Clinical AI 外部評価委員会 委員長 荒井 陽一

# Clinical AI 外部評価委員会委員名簿

(令和4年6月20日現在)

ご氏名	ご所属・職
荒井 陽一 先生	地方独立行政法人 宮城県立病院機構 理事長
陣崎 雅弘 先生	慶応義塾大学病院副病院長/ 医学研究科・放射線科学(診断)教室教授
園田 崇史 先生	株式会社ウフル・代表取締役CEO
髙平 真 先生	市立釧路総合病院名誉院長
土井 英之 先生	岡山旭東病院副院長